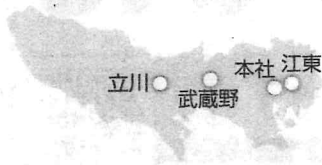


# 都民



都内版編集室 〒100-8055  
千代田区大手町1の7の1  
読売新聞東京本社内  
電話 03(3217)1465・1466  
FAX 03(3217)1468  
tomin@yomiuri.com  
江東支局 電話03(3631)6116  
武蔵野支局 電話0422(51)3131  
立川支局 電話042(523)4477  
ホームページ  
www.yomiuri.co.jp/local/

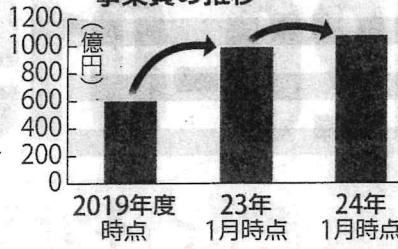
購読は  
**0120-4343-81**

【広告】読売Palette 03(6272)9027  
【折込チラシ】 0120-03-4343  
【読売旅行】 03(5550)0666

3月16日(土曜日)  
旧 2月7日<友引>

■あすの暦  
通日 76  
月齢 5.7 (正午)  
日出 5.50  
日入 17.49  
月出 9.22  
月入 —  
—東京標準—  
満潮 7.32  
干潮 1.52 (中潮)

## 石神井川上流地下調節池の事業費の推移

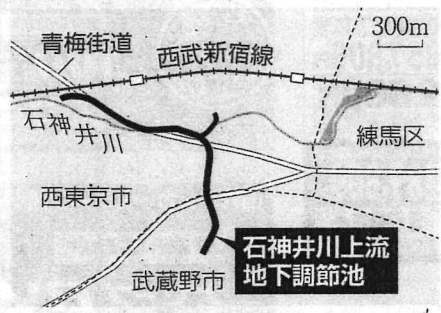


※都への取材に基づく

豪雨時に石神井川が氾濫しないよう、都が武蔵野市などに整備予定の「石神井川上流地下調節池」の事業費が、当初見込みから1.8倍の1073億円に達する見通しであることがわかった。資材価格の高騰などが理由という。

都によると、都は2019年度に事業費を600億円と算出し、23年1月の住民説明会で示した。だが、直後に公表した23年度当初予算案の資料では、事業費は989億円に跳ね上がった。今年1月に公表した24年度予算案の資料では更に値上がりし、1073億円になった。

都が整備を計画している石神井川上流地下調節池嵐衣里都議は「(当初の金額から)400億円も増え、住民は非常に驚いている」とただした。中島高志・都



# 地下調節池事業費1.8倍 石神井川上流 1073億円、資材高騰で

都議会予算委

技監は、600億円は概算額だったとし、「主要資材の価格が上昇したため」などと説明した。

五十嵐都議はこのほか、被害試算の算出法について、国のマニュアルより想定ケース数が少なく、「ずさんだ」などと指摘した。

調節池は、武蔵野市と西東京市の地下約30分に約2キロのトンネルを掘り、雨水など約30万立方メートルをたためる。今年2月に準備工事が始まり、完成予定は35年度。